

新型コロナウイルスワクチン（コミナティ筋注12歳以上）のお知らせ

すでにコロナウイルスに感染したことがある方や、新型コロナウイルスワクチンを接種した方でも再感染する可能性があります。

コロナに感染したことで倦怠感、呼吸困難、筋力低下などの後遺症が残ることもあります。

妊娠中に新型コロナウイルスに感染することで重症化するリスクが高くなる可能性があります。

このためワクチン接種を受けうるメリットがあると考えられる。

副反応の頻度はワクチン接種をしていない妊婦と同程度という報告があります。（イスラエルより）

<費用>

16000円（税込み）※1回接種

<対象>

当院受診の妊婦

（2024年4月以降の新型コロナウイルスワクチンは任意接種となります。希望される方は時期を問わず、自費で接種することができます。・65歳以上の方、60～64歳までの基礎疾患を有する方は定期接種の対象となります。詳しくは自治体のHPで確認してください。当院では妊婦のみの任意接種となります。）

<同時接種>

インフルエンザワクチンを含めた他のワクチンと同時接種も可能です。

<予約方法>

要予約です。来院時か電話で受け付けます。1週間前までにご連絡ください。

当院での数量に限りがありますので、早目の予約をお勧めします。

<当日の服装>

腕の出しやすい服装でお越しください。

<当日の持ち物>

母子健康手帳

妊娠期間または入院中にコロナ陽性になった場合

<分娩時>

- ・破水や陣痛など出産が近い場合→総合病院へ搬送となります。

<出産予定日が近いが、破水や陣痛がない場合>

- ・隔離期間の5日間自宅安静。もし陣痛がきたり破水すれば搬送となります。

<妊娠期間中>

- ・破水や陣痛、出血がなければ自宅安静

<入院中>

- ・病室での隔離となります。赤ちゃんとすでに同室していた場合はそのまま同室となります。
- ・もし赤ちゃんのも感冒症状が見られた場合はNICUに搬送の可能性あります。
- ・母児同室を開始していない場合、赤ちゃんは保育器で隔離となります。
- ・お母さんと赤ちゃんの状態によっては早期退院していただく場合もあります。